

## 北海道大学病院第一外科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 肝細胞癌に対する生体肝移植適応に関する検討

[研究機関] 北海道大学病院第一外科

[研究責任者] 藤堂 省  
(北海道大学大学院医学研究科寄附講座 「移植外科学講座」・特任教授)

[研究の目的]

脳死肝移植では、肝癌に対する肝移植後に癌が再発することがあり、その可能性がより少ない患者さんを選択する為に、癌の大きさや個数を用いたいわゆるミラノ基準内の症例が移植適応とされます。しかし、基準以上の5年生存率は45～55%あります。他方、生体肝移植ではレシピエントの利益とドナーの危険性から移植適応を決定しますが、必ずしもミラノ基準があてはまらない症例も多く存在します。従って、本研究では、患者さんの肝癌の画像・病理学的解析結果や肝不全の重症度、AFP・PIVKA-IIなどの腫瘍マーカーの術前値により、より正確な生体移植後の再発予測を可能にすることを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

肝細胞癌の患者さんで、1989年9月1日から2009年12月31日の間に生体肝移植を受けた方

●利用するカルテ情報

対象となる患者さんについて以下の項目の調査を行います。

診断名、年齢、性別、肝炎ウイルス、腫瘍マーカー、画像診断所見、治療の有無、肝不全の重症度、肝移植の日時と方法、肝癌の病理学的検査、化学療法や抗ウイルス療法の有無、及び術後肝癌再発の有無、生存もしくは死亡

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目  
北海道大学病院臓器移植医療部 担当医師 嶋村 剛  
電話 011-706-7063 FAX 011-706-7064